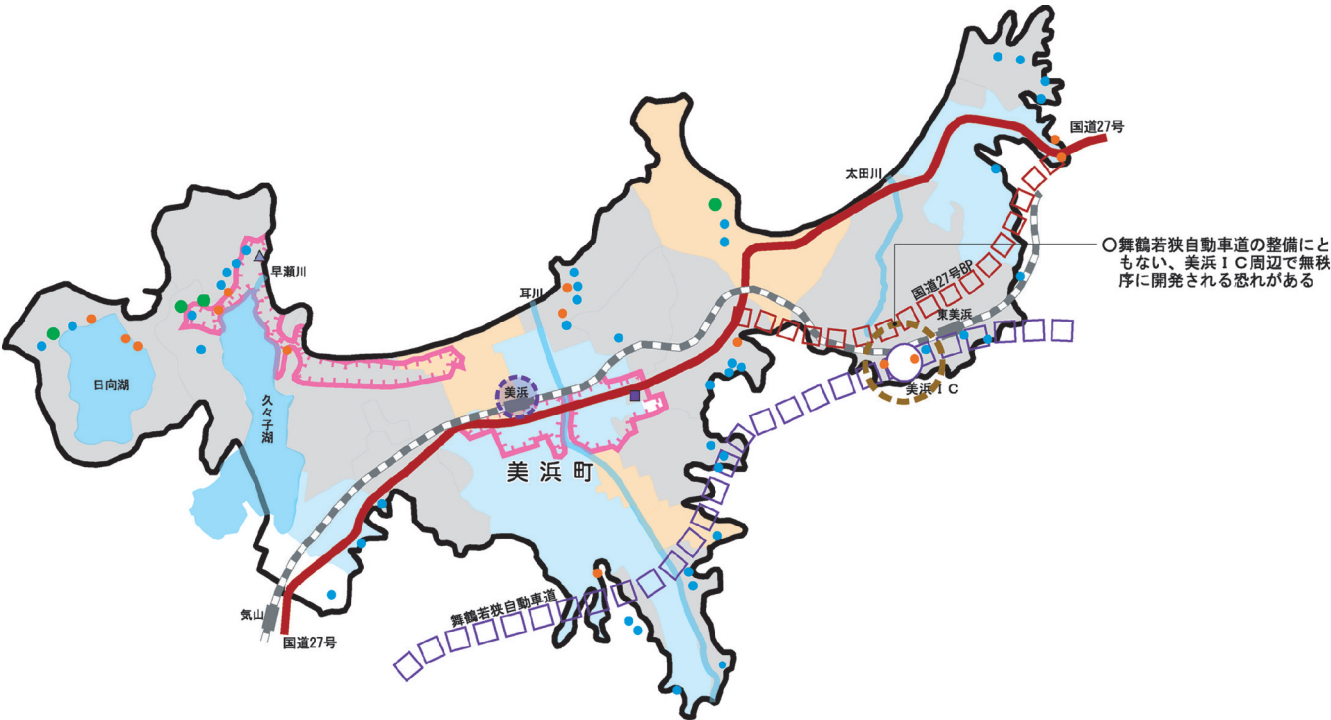


(10) 美浜都市計画区域

都市の現状と課題

本都市計画区域は、農業と漁業、観光を基幹産業として発展してきました。国定公園に指定されている三方五湖を西端に、細長く東西に広がる田園の中に市街地や農村集落が分布し、久々子・松原海岸等の美しい海岸を有する自然的環境に非常に恵まれた都市です。この恵まれた自然的環境を活用し、都市の活力を維持していく必要があります。

- 中心市街地における人口の減少や未利用地の増加等による空洞化の進行
- 舞鶴若狭自動車道美浜ICの整備にともなう良好な自然的環境を損なう開発の可能性



凡 例		
中心市街地等の空洞化	空洞化している中心部	
	土石流危険渓流	
災害の危険性	急傾斜地崩壊危険箇所	
	地すべり危険箇所	
必要な都市施設の不足	整備する予定の主要な幹線道路	
	増加している地区	
人口の動向	減少している地区	
	増加している地区	
用途の転換	工業以外の土地利用が進んでいる工業系用途地域	
	工業以外の土地利用の進行が著しい工業系用途地域	
用途地域		

※人口の動向はS55からH12にかけての増減率
(資料：住民基本台帳)

美浜都市計画区域マスタープランの内容

都市づくりの基本理念

1 海や湖の自然、歴史、文化を活かした都市づくり

「三方五湖、久々子・松原海岸および都市一帯にひろがる田園等の優れた自然的環境」、「農業や観光産業等の産業」および「都市内に点在する歴史的・文化的な遺産」等の魅力的な都市の個性を守り・活かしながら、都市機能が向上していくように適切な土地利用や都市施設の整備を行っていきます。

期待される効果

- 農地等の里地や里山の環境の保全
- 都市の快適性や利便性の向上
- 人口や産業の流出の抑制
- 安心して暮らせる魅力ある都市空間の創出



美しい砂浜を有する久々子海水浴場



美しい自然風景 久々子湖



宮代地区の伝統的な農村・田園風景

2 都市間の連携による都市づくり

近畿圏、北陸地域および県内の各都市との連携を強化する広域交通網を整備し、また小浜線等の公共交通の利用を促進するとともに、複数の都市の連携による都市施設の整備や維持、またはその有効利用を推進していきます。

期待される効果

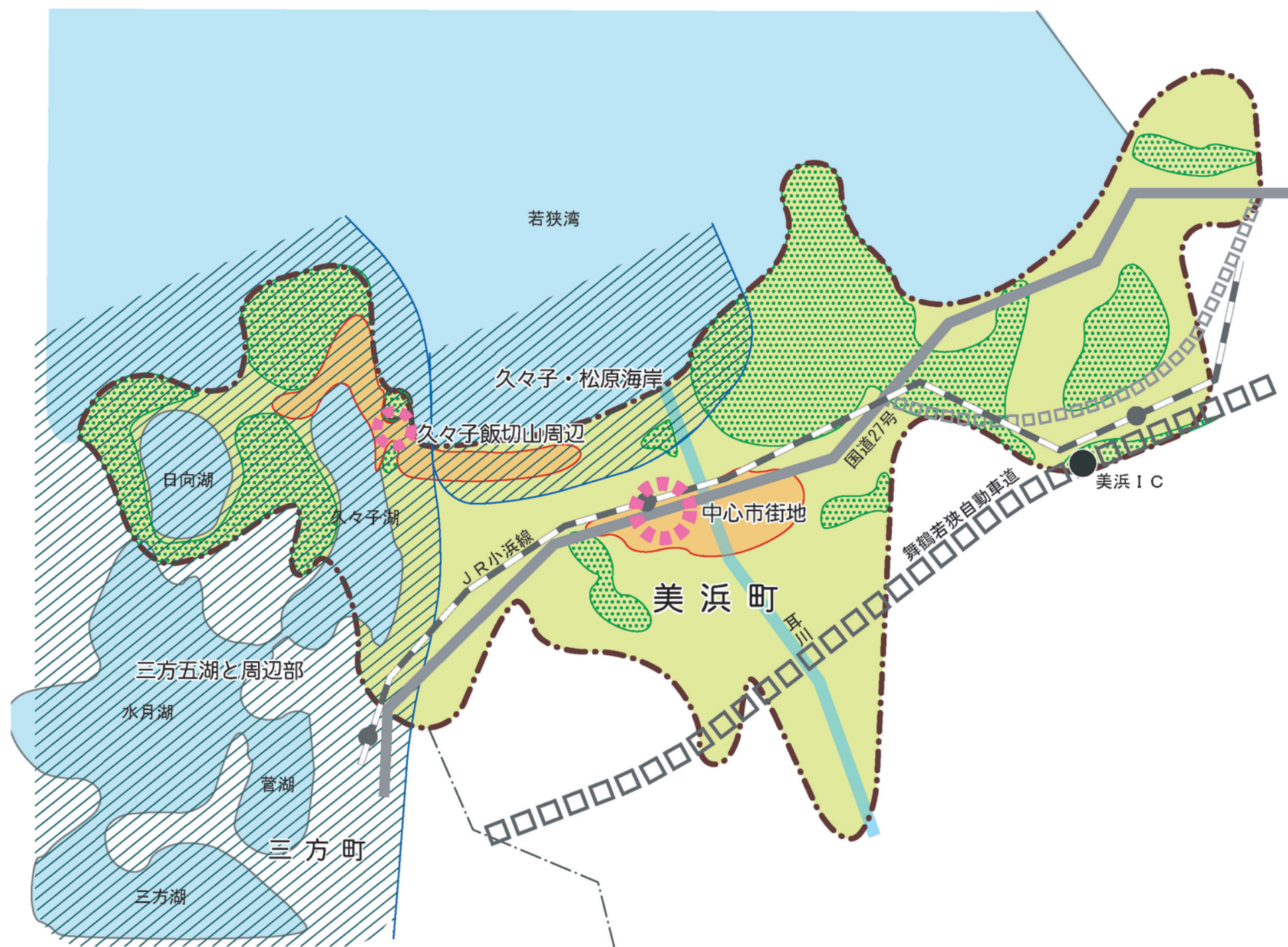
- 交流人口の増大
- 都市の賑わいの創出
- 必要な都市施設の効率的な整備
- 財政負担の軽減

3 自然環境と調和した都市づくり

自然的環境に調和した農村集落等の環境を維持していくとともに、自然的環境を損なう開発の抑制に努めていきます。

期待される効果

- 農地等の里地や里山の自然的環境の保全
- 人口の流出の抑制
- 都市の活力の維持



注) 上記図は、都市計画区域マスタープランにおいて示した土地利用、都市施設、自然的環境の保全または整備に関する方針等を一枚にとりまとめた概念図である。

魅力的な地域環境の維持・まとまりのある市街地形成に向けた土地利用

- 計画的に市街化を図る区域**
 - 現在の用途地域の範囲を基本としてまとまりのある市街地形成を図る。
 - 地域の実態・将来像に応じて市街地内の低未利用地の有効利用を図るとともに必要に応じて用途地域の転換を図り、適切な都市的土地利用を促す。
- 保全する山地・里山**
- 保全する田園等**
- すぐれた自然環境や景観を保全する地域**
 - 風致地区や緑地保全地区等の活用を図り積極的に保全する。

生活や産業の拠点づくり

- 都市の商業等の主な拠点**
 - 都市の生活の拠点として維持・形成する。

快適で安心な日常生活や機能的・創造的な産業活動を支える都市基盤づくり

- 都市間を結ぶ主要な幹線道路 (供用済み)**
 - 都市・地域間の連携・交流を支援する道路網の構築を図り、30分圏構想の達成を目指す。
- 都市間を結ぶ主要な幹線道路 (将来整備する予定の路線)**
 - 無秩序な宅地開発を誘発しないようにIC周辺の土地利用規制に努める。
- 主な河川**
 - 治水機能の確保、水と緑豊かな水辺空間の保全と整備を図る。

- 都市計画区域**
- 市町村界**
- 鉄道**